



1月の保健目標:かぜやインフルエンザを予防しよう



2023年の干支は卯(うさぎ)です。うさぎのようにピョンピョンと跳びはねるように飛躍する年にしたいですね。今年もまだまだ油断できない新型コロナウイルス感染症ですが、今年はインフルエンザの流行も広がりはじめています。本校でも、3学期開始早々、新型コロナの報告、インフルエンザの報告、どちらも増えております。

ミーズ到来!? かぜ インフルエンザ 予防を心がけ 流行を阻止しよう!

新型コロナウイルスも

①手洗いをこまめにしよう。

手についているウイルスは、石けんで洗うことでおちるよ。



②マスクをつけよう。

お家を出るときに、マスクをつけているかチェックしてね。



バランスのよい食事



③換気(まどをあける)をしよう。

空気の流れを作るために、斜め同士の窓をあけよう。



④健康観察シートを書いてもらおう。

体温をはかったら、お家のひとに健康観察シートに記入してもらおう。



人混みを避ける



⑤発熱や風邪症状などのときは、お家で休もう。

熱が出る、せきがでる、鼻水がでる、のどが痛むなどのときは、学校を休みましょう。体調がよくならないときは病院に行きましょう。



適度に運動



ストレス発散



【インフルエンザ注意報発令中】

1月12日沖縄県全域にインフルエンザ注意報が発令されました。

現在までに報告されたインフルエンザは、A型が9割を超えているようです。

家族に発熱や風邪症状がある場合は、症状がない兄弟についても登校を控えてご家庭で様子をみていただきますようご協力をお願いいたします。病院を受診し、医師の診断が出られましたら、症状のない児童の登校の可否については学校へご相談ください。

★学校のHPに、新型コロナウイルス感染症(有症状の場合)とインフルエンザの場合の出席停止期間の早見表を掲載していますのでご参照ください。

★沖縄県のHPに発熱外来を行っている病院の一覧表が掲載されています。小児の対応可能な病院について、また、コロナとインフルエンザのどちらの検査が可能かなど載っていますので、そちらも参考にしてください。

★新型コロナウイルス感染症相談窓口(発熱コールセンター):098-866-2129(24時間対応)

# 同時流行に対応した医療体制確保の取組

## ① 沖縄県小児等発熱軽症者抗原検査センター

日曜、祝日の夜間の検査対応として、沖縄県医師会の協力の下、南風原町に、1月15日、22日、29日の17時から20時までの間、沖縄県小児等発熱軽症者抗原検査センターを設置します。

対象者は、37.5℃以上の発熱がある軽症者のうち、新型コロナ及びインフルエンザの検査を求める中学生以下の小児で、同行されるご家族も症状があれば利用可能となっております。

### 受診の流れ

① 発熱コールセンターへ  
相談

TEL: 866-2129 (24時間対応)



対象者



② 抗原検査センターを紹介



③ 抗原検査センターで新型コロナ・インフル  
同時検査キットを配布(100件/日)  
原則、受検者自ら検査



④ 医師による結果判定、診断  
結果や症状に応じた対応

⑤ 検査結果に関わらず、  
医師が必要と判断した場合は、  
救急受診を調整



## ② 発熱外来拡充の取組

県は、協力金を支給し、日曜日や祝日に、臨時的に発熱外来として開院していただく医療機関を支援することにより、外来医療体制の確保に努めております。